

第 46 回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2017/6/23)

テーマ：東北大学災害科学国際研究所からの情報発信

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

平成 29 年 6 月 23 日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟 1 階多目的ホールにおいて、「第 46 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第 46 回は『若手によるこれからの災害研究』をテーマとして、所内の若手研究者より 4 件の発表を行い、約 50 名の方にご参加いただきました。発表者の研究分野は、理学、社会学、医学と多岐にわたり、地震断層の評価、防災教育と心のケア、ご遺体の処置から追悼供養など死への対応、巨大データバンクから「うつ病」を客観的に評価する試みなど、幅広い内容が報告されました。いずれの研究も災害『時』や災害『後』を対象としておりますが、あわせて災害『前』に生かすための方法や取り組みが紹介され、分野を越えて活発な議論がなされました。当日の発表題目は以下の通りです。

1. 地理情報システム(GIS)を利用した熊本地震における活断層と地震断層出現位置の比較
今野 明咲香 (災害理学研究部門 国際巨大災害研究分野)
 2. 「奥尻の子ども」の災害研究者としての歩み
定池 祐季 (情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野)
 3. 社会人類学における災害時の「死のマネジメント」
ボレー セバスチャン (情報管理・社会連携部門 災害アーカイブ研究分野)
 4. うつ病の個別化予防、個別化医療技術開発に向けた数理、機械学習の応用
～被災地域の健康問題解決に向けたアプローチ～
飯田 亶太 (災害医学研究部門 災害精神医学分野)
- 司会進行：寺田 賢二郎 (地域・都市再生研究部門 地域安全工学研究分野 教授)

次回第 47 回 IRIDeS 金曜フォーラムは、2017 年 7 月 29 日(土) 9:00~17:15 に東北大学災害科学国際研究所棟 1 階 多目的ホールにて『平成 28 年度共同研究成果報告会 およびプロジェクトエリア・ユニット報告会』を開催いたします。

詳しくは、HP をご覧ください。(<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>)



今野 明咲香 助教



定池 祐季 助教



ボレー セバスチャン 助教



飯田 亶太 助教



会場の様子

文責：今野明咲香 (災害理学研究部門)

写真：鈴木通江 (広報室)